【所轄地区:粕壁地区】

粕壁地区公民館・粕壁南公民館

粕壁

◇ 運営の基本方針

生涯学習の視点から、地域における学習意欲を醸成するため、各世代を対象とした学習機会の提供を行い、豊かな人間性を養い、もってより良い地域づくりを進める。

◇ 重点施策

1　各層、各期の学習ニーズを取り上げ、それに対応する事業を実施するとともに参加者の自主的な活動を推進する。
2　人々の集うスポーツ大会を実施し、地域の連帯感と親睦を深める。
3　幼児期において、家庭の教育力の活性化を促す事業を推進する。
4　青少年の健全育成のための事業を推進する。

◇ 重点事業

1　「かすかべカフェ」「コミセン茶屋」
2　粕壁地区体育祭
3　教養講座「和楽のつどい」
4　幼児家庭教育学級
5　公民館フェスティバル「親子コミュニティ」

粕壁南公民館

粕壁地区公民館
所在地　〒344-0061　春日部市粕壁６９１８番地１（中央公民館内）
ＴＥＬ　０４８－７５２－３０８０　　ＦＡＸ　０４８－７５４－０１５８
E-mail　chuokou@city.kasukabe.lg.jp

職　員	館　長（兼務）	隅　田　松千代	主　幹（兼務）	田　中　正　顕
	主　査（兼務）	渡　辺　　博	主　査（兼務）	城　田　　徹
	主　任（兼務）	長谷川　正　昭	主　任（兼務）	内　海　美智広（１２月から）
	フルタイム（兼務）	白　須　紀美子	主　任（兼務）	高　橋　由　典
			主　任（兼務）	大　澤　恵　太（社会教育主事）
			フルタイム（兼務）	原　　昌　美（２月まで）

粕壁南公民館
所在地　〒344-0064　春日部市南一丁目１２番２３号
ＴＥＬ　０４８－７３８－００８８　　ＦＡＸ　０４８－７３８－００８８
E-mail　kasunankou@city.kasukabe.lg.jp

職　員	館　長（兼務）	隅　田　松千代	主　査（兼務）	渡　辺　　博
	主　任（兼務）	長谷川　正　昭	フルタイム（兼務）	白　須　紀美子

粕壁地区　1

事業名 テーマ	婦人講座	対象	女性	定員	30名
ねらい	婦人会と共催することにより、女性の関心が大きいテーマを取り上げ、暮らしに役立つ知識の習得を目指す。人権学習を含めて、人権意識の向上をはかる。				
協力機関及び団体	共催：粕壁地区婦人会	特色 位置づけ	人権教育研修会を含む		
会場	中央公民館　大会議室	教材 資料等	講師作成資料	SDGsの目標No	4・10・11
実施までの経過	3月下旬　企画会議 4月上旬　講師折衝 5月中旬　講師依頼 6月1日(火)公民館だより6月号掲載	ＰＲ方法			
		受付方法	電話または直接申し込み		

月日（曜） 回数	時間 総時間数	内容	方法	参加者 男 合計	参加者 女 合計	参加者 合計	講師・助言者の職名 氏名
6月11日(金)	10:00~11:00	「カラダは食べた物からできている」～元気な人生100年のためのヒント～	講演		28	28	株式会社 明治 関東支社 コミュニケーション課 吉田　栄子
	11:00~12:00	「人権について学ぼう」	講演				社会教育課 主査　鹿野　広太
6月18日(金)	10:00~12:00	「転倒予防のための太極拳」	講演 実技		18	18	藤田　葆雄
6月25日(金)	10:00~12:00	「今知っておきたい！相続のはなし」	講演		21	21	NPO法人つながるサポート 行政書士 小倉　雄介
３回	６時間			0	67	67	

企画運営上の工夫	粕壁地区の婦人会との共催事業として、参加者の要求に基づいた学習テーマで実施できるよう、共同で企画に取り組んだ。 健康の為の食や運動・人権など関心のある課題を取り入れた。
成果 参加者の声など	・「カラダは食べた物からできている」は、普段テレビ等で良く聞いていますが再度筋力の重要性、蛋白質の必要な事をあらためて知りました。 ・「人権について学ぼう」は、思い込みや偏見をなくす事が大切だと知りました。 ・「転倒予防のための太極拳」は、健康診断でいろいろな数値が気になる年になり転倒予防には大事だと思いました。ぜひ続けてやってみたいです。 ・「今知っておきたい！相続のはなし」は、有意義な時間を過ごさせていただき、ありがとうございました。直面する問題ですので、勉強する必要があると思いました。
課題と展望	食をテーマにした講座は関心が高いので、日常生活に取り入れやすい内容を企画していきたい。人権の講座は参加者が増えるようＰＲ方法を工夫する。一般の方にも参加していただけるよう広報時期を早めチラシの設置場所などを拡大し、周知につとめる。

事業名 テーマ	「社会を明るくする運動」研修会	対象	一般	定員	30名
ねらい	更生保護女性会の事業を共催で行い、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築くための地区内の安全な生活を推進する。				
協力機関及び団体	共催：春日部地区更生保護女性会 粕壁地区	特色位置づけ	社会を明るくする運動の強調月間に実施	SDGsの目標No	4・11
会場	中央公民館　大会議室	教材資料等	ＤＶＤ映像		
実施までの経過	6月18日(金)　団体と打ち合わせ 7月1日(木)　中止のお知らせ配布	ＰＲ方法	地区内各種団体（PTA等）へ開催案内配布		
		受付方法	当日受付		

月日（曜） 回数	時間 総時間数	内容	方法	参加者 男 合計	参加者 女 合計	参加者 合計	講師・助言者の職名 氏名
7月初旬	13:30～15:30	DVD上映 中止 DVD鑑賞後、グループごとに鑑賞内容や子育て支援活動について意見交換し発表する。	協議	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止			
0回	0時間			0	0	0	

企画運営上の工夫	粕壁地区の更生保護女性会との共催事業として、学習者の要求に基づいたテーマで実施できるよう、共同で企画に取り組んだ。地域の犯罪・非行の防止活動を推進し、明るい社会をつくる目的に沿う内容のビデオをより多くの方に見ていただくこととする。そのため、地区内のＰＴＡ、地区民協、春日部地区保護司会にも案内を配布する。
成果 参加者の声など	新型コロナウイルスの感染拡大防止により事業自体が中止となってしまった。
課題と展望	・今後もＰＴＡの方が参加しやすい7月初旬に実施したい。 ・今後も春日部地区更生保護女性会粕壁地区の方たちと協力し、充実した内容のものを企画していきたい。 ・公民館職員も研修に参加できるようになると、より充実した学習機会になり得る。

粕壁地区 3

事業名 テーマ	子ども体験教室 ①「生け花と音楽のコンサート」 ②「子ども体験教室(料理)」(中止)	対象	① 小学生～中学生 ② 小学3年～6年生	定員	① 25名 ② 12名
ねらい	① 体験学習を通して、伝統文化・芸術・環境・科学等への関心を深める機会を提供する。(中央公民館等利用サークルに講師を依頼できる場合は、サークル活動を通じて学んだことを地域に還元する機会とする。) ② 自らの食について考える習慣や食に関する様々な知識と食を選択する判断力を楽しく身につける。共同作業を通じて協力しあうことの大切さを学ぶ。				
協力機関及び団体	① 生涯学習市民推進員（粕壁地区） ② 春日部地域活動栄養士会	特色位置づけ	① 小学生は２年生以下は保護者同伴	SDGsの目標No	4・11
会場	① 中央公民館 大会議室 ② 中央公民館 実習室	教材資料等	① 材料(花など)は、講師が準備(600円/人) ② レシピ 材料は参加費で調達(講師が用意)		
実施までの経過	① 4月 講師打ち合わせ 5月～6月 実施内容の決定 6月29日（火）八木崎小学校にチラシ配架を依頼 7月1日（木）申込受付開始 ② 11月講師折衝 12月1日公民館だより発行	PR方法	① 公民館だより6月号 ② 公民館だより12月号掲載 子育て情報メール・ツイッター配信		
		受付方法	① 7月1日(木)より直接、または電話で申し込み ② 12月19日(日)午前8時30分から中央公民館の窓口で受付。参加費:300円		

月日(曜)	時間		方法	参加者 男	参加者 女	参加者 合計	講師・助言者の職名 氏名
回数	総時間数			合計	合計		
8月6日(金)	13:30～15:30	生け花と音楽のコンサート 	鑑賞 講義 実習	2	24	26	栗岡 一矛 (ヴィオリラ) 萩原 幸子 (ピアノ・生け花) 菊池 真理 [池坊華道家](生け花)
1月23日(日)	10:00～12:30	子ども体験教室(料理) おうちで食べよう！お持ち帰りセット	実習	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止			春日部地域活動栄養士会
1回	2時間			2	24	26	

企画運営上の工夫	① ・新型コロナウイルス感染防止のため、密集を避ける定員設定とした。 ・会場を定期的に換気したほか、休憩時間には参加者に一度退席いただき、机上の消毒等をしたうえで後半(生け花)の会場設営をした。 ・生涯学習市民推進員に、受付、会場設営などの協力をいただいた。 ② ・身近な食材と簡単な工程でできるメニューの為、自分で作れることに気づきを与え、家庭教育に役立てるようにした。 ・栄養士会の方に講師を依頼することで、栄養価を計算したメニューとバランスの良い食を提供できる。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員を減らしてお持ち帰りのメニューにして募集する。
参加者の声など	① ・「とても素敵な音楽とお花と融合でした。」「心が癒されました。」「みんなで生けるのが楽しかった。」等の感想があり、事業の高い満足度が伺えた。当該事業は、普段、家庭や学校等では実施出来ないことを体験するための機会であることから、参加した子どもたちにとって、良好な機会になったと思われる。 ・講師からも、実施させていただけてありがたいとのお言葉をいただけた。 ② 打合せ等準備を進めてきたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴うまん延防止措置の発令により、開催中止となった。そのため、効果・成果については検証できない。
課題と展望	① 「音楽」と「生け花」という、一見交わることのないテーマが、見事に融合した。講師間のネットワークにより成し得た企画といえる。今後も、内容や時期、実施形態等を適宜見直しながら実施したい。 また、この事業を参考に、異なる分野の内容をコラボレーションさせ、新たな事業として展開できる余地がないかを検討していきたい。 なお、今回は他地区(庄和地区)で主に活動する方々に講師を依頼することとなったため、粕壁地区で活動する方から講師を選出し、依頼できるような関係性を構築していけるよう引き続き努力したい。 ・また、参加対象ではないが、配架したチラシを手に取った一般(成人女性)の方々から、「年齢要件が合えば参加したかった」等の反応が多かったため、成人向けとして企画することも検討したい。 ② ・家庭でも実践できる内容のものを計画していきたい。 ・人気の事業なので次年度も継続していき、たくさんの子どもたちに手作りの良さと楽しさを体験させたい。

事業名 テーマ	第66回　粕壁地区体育祭	対象	地区住民	定員	種目ごと
ねらい	だれでも参加できる地区をあげてのスポーツ・レクリエーションの祭典で、地区住民の健康と体力の向上、並びに交流・親睦をはかる場とする。				
協力機関及び団体	(共催)粕壁地区自治会連合会 粕壁南公民館 (主管)粕壁地区体育祭実行委員会	特色位置づけ		SDGsの目標No	3.4.11
会場	春日部中学校　校庭	教材資料等	プログラム・競技台本・賞品		
実施までの経過	4/28(水)　関係者打合せ 5/29(土)　市民体育祭実行委員会が開催され、協議の結果、市民体育祭は新型コロナウイルス感染症に対する市民の安心・安全面を最優先に考え中止とすることとなった。	PR方法(予定)	公民館だより掲載(8月号) プログラムの地区内全戸配布(9月)		
		受付方法(予定)	地区対抗種目・団体対抗種目については、事前に各地区・団体で取りまとめる。自由参加種目については、当日の受付。		

月日(曜) 回数	時間 総時間数	内容	方法	参加者 男計	参加者 女計	参加者 合計	講師・助言者の職名氏名
		中止	競技				
0回	0時間			0	0	0	

企画運営上の工夫	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
成果 参加者の声など	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
課題と展望	新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底した中での実施について検討していく。

粕壁地区　5

事業名 テーマ	第45回 粕壁地区壮年ソフトボール大会	対象	45歳以上	定員	なし
ねらい	壮年の健康の増進と親睦を深めることを目指す。				
協力機関及び団体	共催:粕壁南公民館 主管:JMソフトボールクラブ	特色位置づけ	重点事業	SDGsの目標No	3.4.11
会場	大沼野球場、大沼中学校校庭(2面)	教材資料等	代表者会議資料、プログラム		
実施までの経過	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	PR方法(予定)	公民館だより10月号 前年度参加チームあて案内		
		受付方法(予定)	中央公民館あて、FAXまたは直接申込みを受け付ける。 代表者会議までに参加費を預かり、預り証を渡す。		

月日(曜)	時間	内容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏名
				男	女	合計	
回数	総時間数			計	計		
		中止	競技				
0回	0時間			0	0	0	

企画運営上の工夫	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
成果 参加者の声など	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
課題と展望	新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底した中での実施について、検討が必要である。

事業名 テーマ	教養講座　「かすかべカフェ」	対　象	一般	定員	各回 15～30名
ねらい	毎月第２木曜日、一つのテーマを中心に、コーヒー・紅茶等を飲みながら、気軽な雰囲気の中で、講師による講義及び参加者相互の意見交換等を通して、暮らしに役立つ知識・技術を身につける機会として実施する。（※当面の間、飲み物の提供は行わない）ご近所の居場所づくり事業としても位置付け、モデル的な取り組みを行う。				
協力機関及び団体	協力：各講師の所属する団体	特　色 位置づけ	年間を通した事業 各種団体との連携	SDGsの目標No	4・11
会　場	中央公民館　２階　大会議室　ほか	教　材 資料等	教材は、講師・スタッフで準備		
実施までの経過	協力スタッフとともに実施内容を検討し、通常、毎月の開催時に来月開催分の申込受付を開始する	ＰＲ方法	公民館だより各号		
		受付方法	中央公民館へ直接もしくは電話で。		

月日（曜） 回　数	時　間 総時間数	内　　容	方法	参加者 男 合計	参加者 女 合計	参加者 合計	講師・助言者の職名 氏　　名
4月 8日(木)	13:30～15:30	脳梗塞を患って	講義	2	1	3	田村 育三
5月13日(木)	13:30～15:30	シニアのためのお金の話	講義	0	5	5	日本証券業協会
6月10日(木)	13:30～14:30	ヘルマンハープミニコンサート&体験会	実習	2	11	13	舛田 佳子
7月 8日(木)	13:30～14:30	街道寄席	講義	5	9	14	還暦亭生一本
8月 5日(木)	13:30～15:30	はじめての絵手紙	実習	3	2	5	黒川 エツ子
9月18日(土)	13:30～15:30	ほんやく おんがく3 ～音楽と英語、脳トレ！～	実習	中止		0	早乙女 弘枝 栗岡 一矛ほか
10月14日(木)	13:30～15:30	企業出前講座「骨・カルシウムセミナー」	講義	3	16	19	雪印メグミルク株式会社
11月11日(木)	13:30～15:30	はじめての絵手紙PartⅡ	講義	3	4	7	黒川 エツ子
12月 9日(木)	13:30～15:30	おもしろ漢字講座	講義	9	12	21	内山 政勝
1月13日(木)	13:30～15:30	転倒予防のための太極拳	実習	2	11	13	藤田 葆雄
2月10日(木)	13:30～15:30	粕壁地区の歴史	講義	中止		0	郷土資料館
2月12日(土)	13:30～15:30	ほんやく おんがく3 ～音楽と英語、脳トレ！～	実習	中止		0	早乙女 弘枝 栗岡 一矛ほか
3月10日(木)	13:30～15:30	聞いて、なるほど！マヨネーズのお話	講義	中止		0	キユーピー株式会社
９回	１６時間			29	71	100	

企画運営上の工夫	原則「毎月第２木曜日は中央公民館でかすかべカフェ」を定着させ、定期的な開催を行うことで地域の居場所づくり的な要素も盛り込む。また、時節に合った関心の高いテーマを設定すべく、生涯学習市民推進員や関心のある市民の方に参画いただき、手づくりの事業を目指した。また、人気のあるテーマについては、続編も含めて検討する。
成　果 参加者の声など	新型コロナウイルス拡大下においても、一定の参加者を得て開催することができた。参加者からは「毎月の開催を楽しみにしている」、「講師の指導するサークルに加入したい」等の感想があった。地区住民を主たる対象として開催しているが、受講後のサークル加入等、継続的な学習機会を提供することができ、公民館の役割である「つどう・まなぶ・むすぶ」の理念に基づいて事業展開することができた。
課題と展望	内容設定に際しては比較的自由度のある事業だけに、今後も、様々な人材に運営に関わっていただき、運営面、内容面ともに厚みのある事業を展開したい。今後、興味・関心のある市民を募り、一定の人数が集まった場合には運営委員会などの組織化を検討していきたい。また、公民館利用団体をはじめ様々な分野の講師に声掛けし、多様な内容を展開できるよう努めていく。

粕壁地区　7

事業名 テーマ	教養講座　「健康をかんがえる」	対象	一般	定員	―
ねらい	健康意識を高めることで、春日部市における健康寿命の延伸を図る。併せて、継続的な講座の実施により健康をきっかけにした地域リーダーの育成を図るもの。				
協力機関及び団体	共催：第１地域包括支援センター 協力：介護保険課	特色位置づけ	毎週実施の事業	SDGsの目標No	4・11
会場	中央公民館　講堂ほか	教材資料等	教材は、講師・スタッフで準備		
実施までの経過	5月20日(木)　再開に向けた打合せ① 9月15日(水)　再開に向けた打合せ② 12月8日(水)　再開 ～	ＰＲ方法	令和２年度の参加者に直接連絡		
		受付方法	令和３年度は新規参加者の募集なし		

月日（曜） 回数	時間 総時間数	内容	方法	参加者 男 合計	参加者 女 合計	参加者 合計	講師・助言者の職名 氏名
12月8日(水)	10：00～11：15	準備運動 春日部えんJOYトレーニング	実習	3	17	20	えんJOYトレーニング
12月15日(水)	10：00～11：15		実習	4	18	22	サポーターのみなさん
12月22日(水)	10：00～11：15		実習	3	13	16	第１地域包括支援センター職員
1月12日(水)	10：00～11：15		実習	3	15	18	介護保険課職員
1月19日(水)	10：00～11：15		実習	3	15	18	
		新型コロナウイルスの感染拡大防止のため4月～11月及び1月26日～3月末は中止					
５回	６時間15分			16	78	94	

企画運営上の工夫	厚生労働省によると、平均寿命と健康寿命（日常生活に制限のない期間）の差は、平成28年で、男性8.84年、女性12.35年となっている。平均寿命の延伸に伴い、健康寿命との差が拡大すれば、医療費や介護給付費の多くを消費する期間が増大することになる。疾病予防と健康増進、介護予防などによって、平均寿命と健康寿命の差を短縮することができれば、社会保障負担の軽減も期待できる。 介護保険課が主催する所定の「サポーター養成講座」を修了した方に指導的な立場を担う「サポーター」として活躍いただき、主体的に運営してもらった。
成果 参加者の声など	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和２年度途中から開催できない状況が続いたが、令和３年１２月に再開することができた。（しかし、再度の感染拡大で１月途中から中止となった。）コロナ禍で運動できる機会が減っているが、通いの場として定期的に体を動かせるので再開を楽しみにしていたとの声が多かった。
課題と展望	再開に際しては、令和２年度中に申込みしていた参加者に継続の意向を確認したうえで、新規参加者の募集は行っていない。令和４年度以降、サポーター等と協議して検討する。また、令和３年度は学習講座などを実施できなかったが、第１地域包括支援センターと共催とすることで、様々な団体との連携を図り、健康増進に関する学習会なども実施していく。

事業名 テーマ	第４５回 粕壁地区ちびっこソフトボール大会	対象	原則として粕壁地区内の小学生	定員	１町内男女各４チーム以内
ねらい	ソフトボール大会の実施を通じて、青少年の健康の増進と体力の向上及び交流を深める。				
協力機関及び団体（予定）	共催：粕壁南公民館 主管：JMソフトボールクラブ 後援：粕壁地区自治会連合会	特色	土・日曜日開催	SDGsの目標No	4・11
会場	大沼運動公園野球場	教材資料等	代表者会議資料		
実施までの経過	5月21日（金）主管団体と打ち合わせ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とすることを決定。 6月1日発行の公民館だよりにて、中止の広報	ＰＲ方法（予定）	公民館だより６月号 前年度参加チームあて案内 各地区長を通じて関係者へ案内		
		受付方法（予定）	中央公民館（粕壁地区担当）で受付ける。 申込書と参加費を預かり、預り証を渡す。		

月日（曜） 回数	時間 総時間数	内容	方法	参加者 男 合計	参加者 女 合計	参加者 合計	講師・助言者の職名 氏名
7月24日（土） 予備日 7月25日（日）	9：00～12：30	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。	競技			0	
0回	0時間			0	0	0	

企画運営上の工夫	
成果参加者の声など	
課題と展望	参加チームの減少が課題となる中で、どのように大会を開催していくか検討を要する。

粕壁地区　9

事業名 テーマ	ジュニア囲碁スクール	対象	小学生	定員	15名
ねらい	囲碁を通じて子どもの人格形成を図り、年代を超えたコミュニケーションを深めることを目的とする。				
協力機関及び団体	春日部ジュニア囲碁普及会	特色位置づけ	下記、企画運営上の工夫　参照	SDGsの目標No	4・11
会場	粕壁南公民館（会議室）	教材資料等	春日部ジュニア囲碁普及会作成のテキスト（段級位別）		
実施までの経過	12月下旬講師依頼、開場確保 2月1日（月）公民館だより2月号発行、 2月12日（金）子育て情報メール配信 2月13日（土）参加申込み受付開始 4月17日（土）第1回実施	PR方法	・公民館だより2月、4月号へ掲載 ・HP、子育て情報メールの配信		
		受付方法	申込書に必要事項を記入し、直接粕壁南公民館の窓口で受付		

月日（曜） 回数	時間 総時間数	内容	方法	参加者 男計	参加者 女計	参加者 合計	講師・助言者の職名 氏名
4月17日（土）	10:30～12:00	開講式　囲碁の基礎	実技	5	2	7	春日部ジュニア囲碁普及会　6人
5月15日（土）	10:30～12:00			3	2	5	春日部ジュニア囲碁普及会　6人
6月19日（土）	10:30～12:00			4	3	7	春日部ジュニア囲碁普及会　5人
7月17日（土）	10:30～12:00			6	2	8	春日部ジュニア囲碁普及会　5人
8月21日（土）	中止			－	－	－	春日部ジュニア囲碁普及会　0人
9月18日（土）	中止			－	－	－	春日部ジュニア囲碁普及会　0人
10月16日（土）	10:30～12:00			0	2	2	春日部ジュニア囲碁普及会　6人
11月20日（土）	10:30～12:00			2	1	3	春日部ジュニア囲碁普及会　6人
12月18日（土）	10:30～12:00			3	1	4	春日部ジュニア囲碁普及会　4人
1月15日（土）	10:30～12:00			5	1	6	春日部ジュニア囲碁普及会　4人
2月19日（土）	中止			－	－	－	春日部ジュニア囲碁普及会　0人
3月19日（土）	中止			－	－	－	春日部ジュニア囲碁普及会　0人
8回	12時間			28	14	42	

企画運営上の工夫	囲碁を通じて子どもの人格形成と年代を超えたコミュニケーションをより深める。市内でジュニア囲碁教室を開催している春日部ジュニア囲碁普及会へ協力依頼し、事業内容の充実に努める。新型コロナ感染症拡大対策の徹底（マスクとフェイスシールド、室内・テーブルの消毒）
成果参加者の声など	一人ひとりの子どもたちのレベルに合わせた個人指導により、集中した学習を実践的に行うことで、囲碁の楽しさを伝えることができた。参加者も指導者との対局を楽しみ、世代を超えたコミュニケーションを図る場所にもなっている。
課題と展望	個人指導のため、子どもどうしのコミュニケーションを図れる場面が少ない。また、年間を通しての開催なので、途中で飽きがきてしまう子どももいることから、年間を通して楽しめる工夫を検討する必要がある。

事業名 テーマ	サークル体験月間	対象	一般	定員	
ねらい	粕壁南公民館のサークル活動の促進と利用の活性化を目指す				
協力機関及び団体	事業にご協力いただけるサークル	特色 位置づけ	サークルとの連携	SDGsの目標No	4・11
会場	粕壁南公民館（春日部コミュニティセンター）	教材 資料等	教材はサークルで準備		
実施までの経過	4月　1日（木）公民館だより4月号で告知 4月　2日（金）周知・サークル申込み開始 5月16日（日）サークル申込み終了 6月　1日（火）公民館だより6月号に 参加サークル一覧を掲載	PR方法	公民館だより4月・6月号 ポスター・チラシ		
		受付方法	直接サークル活動の会場へ		

月日（曜）	時間	内容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏名
				男	女	合計	
回数	総時間数			計	計		

各サークル活動の体験
（ 6/8 ～ 7/11 まで ）

サークル名	活動内容	活動公開日					のべ体験者数	うち入会人数（入会予定）
春日部邦楽同好会	生田流 箏・三味線・上方唄の練習	6/16	7/7				2	1
ヘルスメイトクラブ	無理のない健康体操	6/9	6/16	6/23			8	0
コーロ・イリス	合唱	6/10	7/8				1	1
春日部女声コーラス清秀	女声合唱	6/11					1	0
粕壁太極拳の会	太極拳の練習	6/11	6/18	6/25	7/2	7/9	10	4
気功太極金曜クラブ	気功・太極拳	6/11	6/18	7/2	7/9		8	2
コール　ライム	女声コーラス	6/25	7/2				5	2
フルートアンサンブル ラ・フェニーチェ	フルート演奏	6/12	6/26	7/10			1	0
							36	10

企画運営上の工夫	・入口付近に「本日のサークル体験」の団体名と時間、場所の看板を設置した ・カウンターにサークル体験実施中の張り紙をして、利用者に事業のPRをした
成果 参加者の声など	・コロナ禍における事業であり、会場の入室人数の制限がある中、体験者を予約制にするなどの工夫をしての実施であった ・参加団体8団体で36人の体験者がいた。そのうち10人が入会するなど一定の成果があった ・「入会希望者がいたが、コロナ禍のため、入会を待っていただくことにしました」などの声があった
課題と展望	・コロナ禍においても、一定の成果がある事業となることがわかった ・各種団体の活動を活性化するための支援として、今後も続けるべきと考える

粕壁地区　11

事業名 テーマ	教養講座「和楽のつどい」	対象	幼児～一般	定員	50名
ねらい	伝統的な音楽、芸能を楽しみ教養を深める機会とする。 和楽の学習者に研鑽と交流の場を提供し、生涯学習の充実を図る				
協力機関及び団体		特色位置づけ	下記、企画運営上の工夫参照	SDGsの目標No	4・11
会場	春日部コミュニティセンター （コミュニティホール）	教材資料等	プログラム 各出演団体紹介資料		
実施までの経過	事業内容の決定、講師、出演者依頼、会場確保 広報（メール、ポスター・チラシ等） 備品借用、申込受付 実施 ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業を中止とした。	PR方法	広報かすかべ、公民館だより掲載 ポスター・チラシ配布		
		受付方法	当日（先着順）		

月日（曜） 回数	時間 総時間数	内容	方法	参加者 男計	参加者 女計	参加者 合計	講師・助言者の職名 氏名
中止	0	謡曲、詩吟、民謡、日本舞踊	実演				4団体 ・春謡会 ・ふれあい大学校友会詩吟クラブ ・民謡クラブ ・日本舞踊
0回	0時間			0	0	0	

企画運営上の工夫	令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で事業を中止したので、令和3年度は感染拡大防止対策を取りながら実施する方向で準備を進めた。入場制限、座席の配置、マスク着用や消毒の徹底等を行い開催できるように企画した。
成果 参加者の声など	令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、協力機関と協議の結果、事業の中止を決めた。
課題と展望	今後は、利用者団体の成果発表の場や地域コミュニティや異世代交流を促進する事業への転換を検討していく。

事業名 テーマ	幼児家庭教育学級 ① あそび畑 ② キッズダンス ③ ゆびでくるくるパステルアート ④ 赤ちゃんだっこフラ ⑤ 親子でリトミック＆コンサート ⑥ KIDビクス ⑦ 親子クッキング ⑧ 親子でリトミック＆コンサート ⑨ ベビーマッサージ ⑩ 親子でリトミック＆コンサート	対　象	未就学児と その保護者	定員	4～20組
ねらい	人間形成において最も重要な時期である幼児期の発育について、保護者が正しく理解し適切な育児を行っていくための学習機会とする。もって幼児期における家庭教育の充実を図る。				
協力機関 及び団体	① 春日部おやこ劇場 ② 健康運動指導士 ③ アート療法士 ④ 日本赤ちゃんキャリーフラ協会 ⑤ 声楽家　ほか ⑥ 日本こどもフィットネス協会 ⑦ 春日部市食生活改善推進員協議会 粕壁地区 ⑧ 声楽家　ほか ⑨ RTA指定スクール　えがおのはな ⑩ 声楽家　ほか	特　色 位置づけ	下記、企画運営上の工夫　参照	SDGsの目標No	4・11
会　場	粕壁南公民館（調理室、和室） 春日部コミュニティセンター （コミュニティホール）	教　材 資料等			
実施までの経過	6ヶ月前　事業内容決定、講師選定、承諾、会場確保 3ヶ月前　講師依頼文発送 月 初め　公民館だより発行、子育て情報メール等配信 1ヶ月前　参加申込み受付開始	PR方法	公民館だより、HP掲載 子育て情報メール配信 公民館等へポスター、チラシ配布		
		受付方法	公民館へ電話または窓口へ 直接申込む		

月日（曜） 回　数	時　間 総時間数	内　容	方法	参加者 男 計	参加者 女 計	参加者 合計	講師・助言者の職名 氏　名
5月29日（土）	10:30～12:00	① あそび畑	実技	15	24	39	春日部おやこ劇場
6月12日（土）	10:30～11:30	② キッズダンス	実技	13	27	40	須賀 里美
7月10日（土）	10:30～11:30	③ ゆびでくるくるパステルアート	実技	5	22	27	武林 聡子
8月　6日（金）	10:30～11:30	④ 赤ちゃんだっこフラ	実技	6	17	23	由利　明美
9月18日（土）	中止	⑤ 親子でリトミック＆コンサート	実技	－	－	－	早乙女 弘枝 ほか3名
10月　7日（木）	10:30～11:30	⑥ KIDビクス	実技	8	20	28	加藤 啓子
11月　6日（土）	10:30～12:00	⑦ 親子クッキング	実技	2	7	9	食改粕壁地区　2名
12月　4日（土）	10:30～11:30	⑧ 親子でリトミック＆コンサート	実技	12	33	45	早乙女 弘枝 ほか3名
1月19日（水）	10:30～11:30	⑨ ベビーマッサージ	実技	8	10	18	轟木　智子
1月29日（土）	中止	⑩ 親子でリトミック＆コンサート	実技	－	－	－	早乙女 弘枝 ほか2名
8回	9時間			69	160	229	

企画運営上の工夫	男親も参加できるように土曜日の開催を多く設定した。 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から床に目印をつける、家族単位で行動するなど一定の間隔をあけられるよう工夫をした。
成　果 参加者の声など	参加者からは「子どもだけでなく親も一緒に楽しめる」「子どもの成長を感じられた」「また、実施してほしい」などの声をいただき好評であった。親子のふれあいが多く見られ、毎回、元気よく和やかな雰囲気であった。
課題と展望	事業の参加をきっかけに同じ年代の子をもつ親同士の交流の場や親子のふれいあいの場となることで、有意義で貴重な時間となるような内容や工夫を計っていく。

粕壁地区　13

事業名 テーマ	公民館フェスティバル「親子コミュニティ」	対象	児童、保護者及び一般	定員	なし
ねらい	公民館利用団体が学習成果を発表する場や、子どもたちが様々な遊びや学習のできる体験コーナーを設け、団体活動や地域コミュニティの活性化と異世代間の相互交流の促進を図る。				
協力機関及び団体	春日部市コミュニティ推進協議会 春日部市生涯学習市民推進員粕壁地区	特色位置づけ	下記、企画運営上の工夫　参照	SDGsの目標No	4・11
会場	粕壁南公民館（春日部コミュニティセンター） 全館	教材資料等	協力団体向け実施要領、アンケート（協力団体、参加者）、各コーナー材料等		
実施までの経過	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	PR方法			
		受付方法			

月日（曜）	時間	内容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏名
				男	女	合計	
回数	総時間数			計	計		
中止	0						
0回	0時間			0	0	0	

企画運営上の工夫	新型コロナウイルス感染防止対策を取りながらの開催を検討したが、コロナ禍における準備の難しさから中止とした。
成果 参加者の声など	参加者の安心安全を最優先に考え、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和2年度に引き続き中止とした。
課題と展望	今後は、利用者団体の成果発表の場や地域コミュニティや異世代交流を促進する事業として拡大、充実の内容を検討していく。

事業名 テーマ	小学生期家庭教育学級 ①（緑　小） ②（上沖小）	対象	①② 小学3年生の保護者	定員	① 20人 ② 30人
ねらい	家庭教育の重要性を理解し健全な家庭づくりを目指す。 多くの人たちとの交流の中で、自己をより高め社会的向上に努める。				
協力機関及び団体	① 緑小学校・同PTA ② 上沖小学校・同PTA	特色位置づけ	下記、企画運営上の工夫　参照	SDGsの目標No	4・11
会場	各小学校で用意	教材資料等			
実施までの経過	新型コロナウイルスの影響を受け、各学校において、PTA事業や学校行事の中止が続く中、令和2年度に引き続き、令和3年度も開催できないとの連絡により事業を中止とした。	PR方法	学校側が、児童の保護者に対し、開催案内を配付する		
		受付方法	学校側で参加希望者を取りまとめる		

月日(曜)	時間	内容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏名
				男	女	合計	
回数	総時間数			計	計		
中止	0						
0回	0時間			0	0	0	

企画運営上の工夫	新型コロナウイルス感染防止対策を取りながらの開催を検討したが、コロナ禍における準備の難しさから中止とした。
成果 参加者の声など	参加者の安心安全を最優先に考え、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和2年度に引き続き中止とした。
課題と展望	コロナ禍において、新型コロナウイルス感染対策が十分に図られた事業の開催方法を学校側と話し合いながら準備を進める。

粕壁地区　15

事業名 テーマ	遊学フェスティバル参加事業 コミュニティミニコンサート 「クリスマスうたう会」	対象	一般	定員	50名
ねらい	コンサートを通じて参加者相互の交流を深め、地域コミュニティの醸成を推進する。				
協力機関及び団体	埼玉東部合唱団レインボー	特色位置づけ	下記、企画運営上の工夫を参照	SDGsの目標No	4・11
会場	春日部コミュニティセンター （コミュニティホール）	教材資料等	なし		
実施までの経過	協力団体と協議した結果、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、参加者の安心安全を最優先に考え中止とした。	PR方法			
		受付方法			

月日（曜）	時間	内容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏名
				男	女	合計	
回数	総時間数			計	計		
中止	0						
0回	0時間			0	0	0	

企画運営上の工夫	新型コロナウイルス感染防止対策を取りながらの開催を検討したが、コロナ禍における準備の難しさから中止とした。
成果 参加者の声など	参加者の安心安全を最優先に考え、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和2年度に引き続き中止とした。
課題と展望	コロナ禍での地域交流事業は、新型コロナウイルス感染対策の観点から開催がむずかしいため、音楽鑑賞による健康増進を図るミニコンサートへの転換を検討する。

事業名 テーマ	利用団体代表者会議	対　象	各団体の代表者	定員	なし
ねらい	公民館利用団体及び今後利用を予定している団体を対象に施設の利用方法についての説明を行う。併せて、集まった利用団体の協力のもと消防訓練を実施する。				
協力機関及び団体	公民館利用団体	特　色 位置づけ	下記、企画運営上の工夫を参照	SDGsの目標No	4・11
会　場	春日部コミュニティセンター （コミュニティホール）	教　材 資料等	公民館・春日部コミュニティセンターの利用についての会議資料		
実施までの経過	11月下旬　利用団体抽出 12月1日　公民館だよりで告知 12月中旬～1月上旬 会議開催通知配布 1月下旬事業中止を決定（消防訓練以外） 2月4日　消防署へ水消火器借用 2月5日　消防訓練実施	PR方法	・公民館だより掲載 ・各団体代表者あてに開催通知を直接配布		
		受付方法	当日、直接参加		

月日（曜） 回数	時間 総時間数	内容	方法	参加者 男計	参加者 女計	参加者 合計	講師・助言者の職名 氏名
2月5日（土）	10:00～10:30 会議は中止	10:00～　消防訓練 （避難・消火） 10:30～　会議 ※ 人権DVDの上映中止	訓練	5	9	14	公民館職員 清掃作業員 シルバー職員 日進消防 利用者
1回	30分			5	9	14	

企画運営上の工夫	新型コロナウイルス感染対策の一環として、利用団体代表者会議を中止した。したがって、人権教育研修も中止とした。しかし、消防訓練については、その重要性を考慮し、感染対策を取りながら、職員と関係者、当日の利用者を数名を加えて実施した。
成果 参加者の声など	感染対策の観点から会議の中止はやむを得ないものと考える。利用者会議に使用する会議資料を窓口で配布することで代替とした。また、消防訓練については、職員と関係者と初期行動について確認できたことは一定の効果が得られた。
課題と展望	今年度初めて、消防訓練・利用団体代表者会議・人権教育研修の3点セットでの事業を計画し、準備を進めた。次年度においても、3点セットでの実施を計画したい。

粕壁地区　17

事業名 テーマ	中学生期家庭教育学級 「車イスバスケットボール」	対象	中学1年生とその保護者	定員	120名
ねらい	親子のより良い人間関係を深めるとともに、車イスバスケットボールの体験により、障がいをもった人たちも含め、多くの人達との交流の中で自己をより高め、社会的向上に努める				
協力機関及び団体	緑中学校・同校PTA	特色位置づけ	下記、企画運営上の工夫を参照	SDGsの目標No	4・10・11
会場	緑中学校体育館	教材資料等			
実施までの予定	新型コロナウイルスの影響を受け、各学校において、PTA事業や学校行事の中止が続く中、令和2年度に引き続き、令和3年度も開催できないとの連絡により事業を中止とした。	PR方法	学校側が、緑中学校生徒の保護者に対し、開催案内を配付する		
		受付方法	学校側で参加希望者を取りまとめる		

月日(曜)	時間	内容	方法	参加者			講師・助言者の職名 氏名
				生徒	保護者	合計	
回数	総時間数			計	計		
中止	0						
0回	0時間			0	0	0	

企画運営上の工夫	新型コロナウイルス感染防止対策を取りながらの開催を検討したが、コロナ禍における準備の難しさから中止とした。
成果 参加者の声など	参加者の安心安全を最優先に考え、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和2年度に引き続き中止とした。
課題と展望	コロナ禍において、新型コロナウイルス感染対策が十分に図られた事業の開催方法を学校側と話し合いながら準備が進める。

事業名 テーマ	公民館だより「桐のまち」発行	対象	粕壁地区住民	定員	
ねらい	公民館からさまざまなイベント情報等を地域住民に伝達することにより、 公民館利用を促進し、地域における生涯学習活動を醸成する。				
協力機関及び団体	粕壁地区公民館（中央公民館）、 粕壁南公民館の共同発行	特色位置づけ	下記、企画運営上の工夫を参照	SDGsの目標No	4・11
会場		教材資料等			
実施までの経過	（奇数月の） 10日まで　原稿掲載依頼受付 中旬　編集打ち合わせ 下旬　原稿作成、印刷・梱包 広報かすかべ配布予定表により配布	PR方法			
		受付方法			

月日（曜） 回数	時間 総時間数	内容	方法	参加者 男 計	参加者 女 計	参加者 合計	講師・助言者の職名 氏名
偶数月（年6回）		公民館主催事業の周知 粕壁地区内　約16，400部配布					
6回				0	0	0	

企画運営上の工夫	掲載記事をより見やすいレイアウトや分かりやすい文章に心がけ、イメージが膨らむ写真やイラストを入れて編集した。コロナ禍における公民館利用の注意などを丁寧に伝えた。公民館主催事業などをお知らせする。
成果 参加者の声など	主催事業のアンケートによると、公民館だよりから情報を得たという事が多いことから事業実施のうえで重要な広報手段となっている。また、サークルからのお知らせ情報を掲載することで、利用団体の活動を支援できた。
課題と展望	今後も一層、必要な情報を正確に伝えるためにレイアウト等を工夫し、見やすく、わかりやすい魅力ある紙面づくりに努める。

粕壁地区　19

事業名 テーマ	「コミセン茶屋」	対象	一般	定員	20名～30名
ねらい	一つのテーマを中心に、コーヒー・お茶等を飲みながら、気軽な雰囲気の中で、講師による講義及び参加者相互の意見交換等を通して、暮らしに役立つ知識・技術を身につける機会として実施する。ご近所の居場所づくり事業としても位置付け、モデル的な取り組みを行う。				
協力機関及び団体	協力：各講師の所属する団体	特色位置づけ	各種団体との連携	SDGsの目標№	4・11
会場	粕壁南公民館（春日部コミュニティセンター） 2階　会議室及び1階　コミュニティホール	教材資料等	教材は、講師・スタッフで準備		
実施までの経過	5/27（木）　第１回スタッフ会議 6/24（木）　第２回スタッフ会議 7/28（水）　第３回スタッフ会議 8/26（木）　第４回スタッフ会議（中止） 9/30（木）　第５回スタッフ会議 10/27（水）　第６回スタッフ会議 11/25（木）　第７回スタッフ会議 12/23（木）　第８回スタッフ会議 1/27（木）　第９回スタッフ会議（中止） 2/24（木）　第10回スタッフ会議（中止） 3/24（木）　第11回スタッフ会議	PR方法	公民館だよりに掲載 ポスター掲示及びチラシ配布		
		受付方法	公民館へ直接、または電話		

月日（曜） 回数	時間 総時間数	内容	方法	参加者 男 計	参加者 女 計	参加者 合計	講師・助言者の職名氏名
6月 3日（木）	14:00～16:00	『歌を歌って楽しく交流Part3』	実習	6	13	19	早乙女 弘枝 氏
7月 1日（木）	14:00～16:00	『転倒予防のための太極拳PartⅡ』	実習	3	3	6	藤田　葆雄 氏
8月 5日（木）	14:00～16:00	『国史跡の神明貝塚』	講義	5	6	11	文化財保護課
9月 2日（木）	中止	『一緒に歌おう。心潤う日本の名曲』	－	－	－	－	
10月7日（木）	14:00～16:00	『体力測定会』	実習	5	6	11	高齢者支援課
11月4日（木）	14:00～16:00	『高齢者のためのスマホカメラの楽しみ方』	実習	2	16	18	ドコモショップ春日部店
12月2日（木）	14:00～16:00	『一緒に歌おう。心潤う日本の名曲』	実習	6	12	18	早乙女 弘枝 氏
1月 6日（木）	14:00～16:00	『脳トレ＆そらまめ体操』	実習	5	7	12	介護保険課・第１地域包括支援センター
2月 3日（木）	中止	『新本庁舎とまちづくり』	講義	－	－	－	公共施設事業調整課・鉄道高架整備課
3月 3日（木）	中止	『一緒に歌おう。心潤う日本の名曲』	実習	－	－	－	早乙女 弘枝 氏
7回	14時間			32	63	95	

企画運営上の工夫	・市民主体の運営を目指し、企画運営委員が当日の会場準備や受付等を担当した ・講師は、当館利用団体の先生のほか、市民の活動者や出前講座などを活用した ・11月は、地域包括支援センターとの共催を試みた
成果 参加者の声など	コロナ禍ではあったが、茶菓子を用意しないとか、広い会場（ホール）で開催するとかの感染対策を十分に施すことにより、様々な体験学習や市民ニーズに応えた内容を実施できた。年間10回開催のうち3回が中止という結果であったが、毎回のアンケートでは「満足」又は「ほぼ満足」の回答が得られた。
課題と展望	今後も、企画運営委員が中心となり地域住民のニーズにあった内容や地域の課題解決等につながるようなテーマを見つけ、実施したい。

事業名 テーマ	夏休み子ども体験教室 「モーターカーづくり」	対象	小学生	定員	30名
ねらい	地域の小学生に工作の楽しさを学べる機会を提供するとともに、豊かな情操を養うことを目指す。				
協力機関及び団体	リビルドファクトリーズ	特色位置づけ	下記、企画運営上の工夫　参照	SDGsの目標No	4・11
会場	春日部コミュニティセンター （コミュニティホール）	教材資料等	電池で動く電車のおもちゃ、ペットボトルキャップ、輪ゴム、ビニールテープ、工作用具等		
実施までの経過	4月16日　講師折衝・打合せ 6月　1日　公民館だより配布 6月　5日　申込み開始 7月中旬　子育て情報メール等配信 8月20日　事業実施	PR方法	公民館だより6月号掲載 粕壁南公民館にポスター掲示 子育て情報メール配信		
		受付方法	6月5日（土）から窓口に直接、参加費500円を添えて申込む		

月日（曜） 回数	時間 総時間数	内容	方法	参加者 男計	参加者 女計	参加者 合計	講師・助言者の職名 氏名
8月20日（金）	10:30～11:30	電車の模型を分解し、モーターで動く車に改造する。	実技	12	6	18	リビルドファクトリーズ 板橋　嶺　氏
1回	1時間			12	6	18	

企画運営上の工夫	緊急事態宣言中であることから、感染症対策として、4人の講師にはマスクに加えてフェイスシールドを付けてもらい、途中の休憩時間にも、子どもたちの手指消毒を実施した。
成果 参加者の声など	子どもたちは、講師の話をしっかりときいていてモーターカーづくりを通して、自動車の仕組みや自分で考えることの大切さ、失敗することが成功につながることなどを学べ、大変有意義な時間となった。
課題と展望	子ども対象の事業では予想以上に時間がかかるので、ゆとりあるスケジュールを考える。また、事業を楽しむことが今後の公民館利用のきっかけとなるので、魅力ある事業を考えたい。今後も、コロナ禍でも参加者が安心して講座に集中できるように適切な感染症対策を考える。

粕壁地区　21

事業名 テーマ	オータムハッピーフェス「音楽鑑賞会」	対象	一般	定員	40名
ねらい	良質な音楽を鑑賞することで、コロナ禍の生活の中に潤いと安らぎを提供し、もって、心身の健康増進を図る。				
協力機関及び団体	演奏グループ なちゅ☆ らる、CLAPPY(クラッピー)	特色位置づけ	下記、企画運営上の工夫　参照	SDGsの目標No	4・11
会場	春日部コミュニティセンター (コミュニティホール)	教材資料等	なし		
実施までの経過	9月上旬　事業内容の決定、会場確保 9月中旬　協力団体と打合せ第1回 10月1日　公民館だより10月号発行 10月上旬　チラシ作成・配布 10月上旬　参加者申込受付開始 11月上旬　協力団体と打合せ第2回 11月27日　事業実施	PR方法	公民館だより10月号掲載 チラシの配布 安心安全メール配信		
		受付方法	10月8日(金)から 粕壁南公民館にて受付(電話)		

月日(曜)	時間	内容	方法	参加者 男	参加者 女	参加者 合計	講師・助言者の職名 氏名
回数	総時間数			計	計		
11月27日(土)	10:00～12:00 開場9:30	音楽鑑賞会		12	20	32	CLAPPY(5人) なちゅ☆ らる(3人)
1回	2時間			12	20	32	

企画運営上の工夫	観客の入場者人数を制限するために、40人までの先着申込制とした。また、徹底した新型コロナウイルス感染対策をした。(楽器用マスク着用、透明シートの活用など)
成果 参加者の声など	「コロナ禍の生活の中で、素敵な音楽、心地よい時間を過ごすことができた」との感想を多数いただいた。また、「出演者の演奏する曲目がバラエティーに富み、楽しく、懐かしくて良かった」など、大満足・満足という感想が91%であった。
課題と展望	新型コロナウイルス感染対策として定員40人の事前参加申込制にしたが、当日欠席者が10人程度いたのが残念だった。次回の開催時はチケット制にするなど、開催を失念しないような配慮をしたい。

事業名 テーマ	人権教育研修会	対象	公民館利用者	定員	なし
ねらい	人権問題について学習し、正しい理解と認識を深めることをねらいとする。				
協力機関及び団体		特色位置づけ	人権教育	SDGsの目標No	4・11
会場	春日部コミュニティセンター （コミュニティホール）	教材資料等	人権啓発DVD「家庭からふりかえる人権　話せてよかった」		
実施までの経過	※利用団体代表者会議を活用する。 12月中旬～1月上旬 会議開催通知配布 1月下旬事業中止決定 2月4日　視聴覚センターへDVDと映写機材を借用中止 2月5日　事業実施中止	PR方法	・各団体代表者あてに会議開催通知を直接配布		
		受付方法	当日、直接参加		

月日（曜） 回数	時間 総時間数	内容	方法	参加者 男計	参加者 女計	参加者 合計	講師・助言者の職名 氏名
2月5日（土）	中止	利用団体会議の中止に合わせて 人権啓発DVDの上映を中止	会議	－	－	－	公民館職員 利用団体代表者
0回	0時間			0	0	0	

企画運営上の工夫	今年度初めて、消防訓練・利用団体代表者会議・人権教育研修の3点セットでの事業を計画し、準備を進めた。新型コロナウイルス感染対策の一環として、利用団体代表者会議を中止したため、人権教育研修も中止となった。
成果 参加者の声など	新型コロナウイルス感染対策の観点から会議を中止し、合わせて人権教育研修会も中止とした。
課題と展望	今年度初めて、消防訓練・利用団体代表者会議・人権教育研修の3点セットでの事業を計画し、準備を進めた。次年度においても、消防訓練・利用団体代表者会議・人権教育研修の3点セットでの事業を計画したい。